

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
(メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労 CTG とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)

3・15東京 埼玉トラック部会首都圏トラックパレード開催

3月15日(日)、建交労東京・埼玉トラック部会主催で首都圏トラックパレードを開催しました。トラック・宣伝カーなどを含め述べ30台が集結し71名(集雲45名・沿道激励26名)が参加しました。当日は春らしい天候に恵まれ、午前8時に葛西トラックターミナルに集合し「26春闘勝利で大幅賃上げを勝ち取ろう」「安心安全な交通運輸産業を!」「適正運賃収受で経営改善を!」などと書かれた横幕でトラックを装飾しました。9時より決起集会を開催し、冒頭に東京トラック部会上村事務局長(神田支部)は「燃料高騰・物価高騰に負けないこと、そして、集配の時間指定や付帯作業に対して、適切な運賃の支払いを求めよう」と訴えました。



出発前の決起集会には45名の仲間が結集しました



門前仲町では26名の仲間が沿道激励を行いました



10時半頃からスタンバイし、トラックの通過とともに「頑張れー!」と声をかけて激励しました



来賓のご挨拶では、首都圏労使協議会成瀬会長・教皇文化社代表、東京地評阿久津事務局長次長、首都圏交通共闘林事務局長、江戸川区労連宇田川事務局長、東京都本部石塚副委員長より激励のお言葉を頂き、その後埼玉トラック部会鈴木木部会長・教皇文化社より決意表明と、前山事務局長(神田支部)よりスローガンの確認、最後に、細川副部長(日生流通)の閉会挨拶と団結ガンバローで決起集会は終了しました。パレードは4つの梯団に分かれ、宣伝カーとともにそれぞれ隊列を組みスタートしました。

事務局長 上村 誠

「X」で281万閲覧 バス関連支部(京王新労組)ストライキ決行 3・12ストライキ集会開催

によるギター演奏の後、主催者挨拶で、内部留保を溜め込む企業に対し「物価高騰率を超える賃上げの声をあげよう」と呼びかけました。建交労中央本部、都本部、国民春闘共闘、東京春闘共闘、三多摩春闘共闘、国公労連、自治労連などが「物価高騰の中、ストライキで賃上げを迫ろう、軍事

バス関連支部(京王新労組)は、2月18日に要求書を提出後、組合主張を行ってきたものの、会社の不誠実な回答を受けストライキに入りました。バス事業の原状は、運転手不足で路線の廃止や減便が続いており、京王バスでは運転手130人分もの減便です。物価高で実質賃金も目減りする中、ベアスアップはすずめの涙、一時金が増額したものの日々の暮らし改善にはつながりません。65歳までの定年延長が実施されましたが年収が8割に減額されるため納得出来るものではありません。労働者あつての「事業」であるからこそ声を上げよう、春闘を広くアピールするため「見える可」を求めて京王電鉄本社前での「ストライキ集雲」に取り組みました。オープニングを飾った「歌声の大熊氏」



京王電鉄本社前にて開催しました(聖蹟桜ヶ丘駅)



京王電鉄は大幅賃上げを実施しろ!とシュプレヒコール

費より生活保障へ、春闘を盛り上げよう」と表明がされました。集会には、三多摩春闘共闘が大型バスを貸し切って行動を組み多くの仲間が激励に参加していただきました。京王新労組のXでストのつぶやきに対し閲覧が281万と反響が大きく、大変驚いています。ご支援いただきありがとうございます。【バス関連支部(京王新労組) 執行委員長 佐々木 仁

「JR東日本、JR貨物は全ての労働者の大幅賃上げを実施せよ」 鉄道本部 3・12 JR赤羽駅前宣伝行動 開催

鉄道東日本本部は、26国民春闘3・12全国統一行動を「低賃金と物価高騰から国民・労働者の生活を守るため、安心して生活できる賃金を引き上げよう」の横断幕を掲げ、JR赤羽駅前にて展開しました。当日は、宣伝の準備をはじめ、首都圏の神奈川・埼玉・千葉・東京の各地本や鉄道本部や建交労本部、都本部の仲間が結集し、総勢25名の行動となり、独自に製作したチ



JR赤羽駅前には駅利用者で沢山の人が行き来していました

ラシ入りティッシュを、約300個配布しました。行動の進行は東日本本部が担当し、鉄道本部や東日本本部そして都本部からの計4名がマイクを持ち、駅の利用者や街を行交う人々に訴えました。「物価高騰に負けな

2026年春闘で奮闘しよう！
建交労 3・5中央行動 開催
中央本部は26年春闘を押し上げる建交労 3・5中央行動を実施しました。当日は、午前10時から東京・ビジョンセンター赤坂の会議室で決起集会をおこない、各県から約130名が参加しました。主催者あいさつで足立浩委員長は「米・イスラエルによるイラン国への先制攻撃に強く抗議し、即時中止を求め、日本政府に対して戦争中止の働きかけを」と糾弾しました。「トラックでは首都圏集交団が先頭を切つて有額回答を引きだした。学童部会でも統



全組員で取り組んだ請願署名を厚労省へ提出しました(集約数3,781筆)

一要求基準を作り、各地の闘いを押し上げていく。建交労の力を結集し、物価高騰を乗り越える為に賃上げを必ず勝ち取る春闘を展開しよう。組合員の生活を守るとりくみを展開しよう」と訴えました。その後、全労連・黒澤幸一事務局長から連帯と激励の挨拶を受けました。また、学童部会、大阪府本部、トラック部会、長野県本部、ダンプ部会の代表が決意表明をおこない、川路副委員長長の音頭で団結頑張ろうで集会を終えました。午後からは全労連の日比谷公園周辺での決起集会へ参加し、国会請願アモを実施しました。学童部会

高年齢者・事業団部会、トラック部会、鉄道本部が政府交渉にとりくみ、建設産別対策委員会はゼネコン本社要請行動を実施しました。

また、全労連女性部会の花行動に建交労中央女性部の仲間が参加しています。(中央本部26年春闘・月間推進ニュースNO・4より)
高年齢者・事業団部会、トラック部会、鉄道本部が政府交渉にとりくみ、建設産別対策委員会はゼネコン本社要請行動を実施しました。また、全労連女性部会の花行動に建交労中央女性部の仲間が参加しています。(中央本部26年春闘・月間推進ニュースNO・4より)

事業団東京高齢者部会 東京都と懇談を実施

2月17日(火)、事業団東京高齢者部会は高齢者の生活と雇用の安定を目指すし、東京都と懇談を実施しました。東京都が事業団を援助・育成団体として認定しないことについて赤羽目部会長は、厚労省が援助・育成団体にはシルバー人材センター以外の団体も含まれると回答していることを説明。柴田副部会長は、建交労の春闘アンケートの詳細な分析結果を示し「事業団では様々な経歴を持った方が年金だけでは生活出来

第6回業種部会活動交流学習会「これがマンション管理業界だ！」に参加して

建物も大きな分類で言えば工業製品です。自動車などのように使っていく内に不具合や劣化が発生し、維持管理が必要になります。多くの人が一つの建物に住んでいる共同住宅(マンション)では特に重要です。日々の建物清掃や庭の草木の手入れ、ゴミの出し等から、寿命が来たり故障したりした設備の更新工事、数十年毎の大規模修繕改修工事と、専門的な管理知識と技術が必要です。マンション管理会社(以下、管理会社)はなくてはなりません。管理会社には管理実務を行う労働者、技術者、営



講師の畠中 博資さん (東部支部 書記長)

業担当者、そして経営者がいます。その営業収入は、マンションに係わる工事量で左右されることでした。利益第一主義の管理会社では、マンション住民の住環境は守れませんが、働く労働者の暮らしを守るためには適正な利益が必要で、住民はマンション管理のためのお金を出し合い蓄え、日々の管理の費用や、必要な工事のための資金としています。このお金を儲けとだけ考え、あの手この手で引き出すのが利益第一主義の管理会社だそうです。マンション住民の利益と暮らしを守りながら、正当な収入を得る健全な管理会社をつくるのが、マンション管理業

組合掲示板

- 4月 9日(木) 12時~国民春闘共闘最賃ビッグアクションデー/厚労省前
- 4月 18日(土) 14時~建交労東京学校第1回/神田支部会議室
- 5月 1日(金) 10時~第97回中央メーデー/代々木公園、三多摩メーデー 13時半~/井の頭公園西園競技場
- 5月 3日(日) 憲法集会13時~/有明防災公園(有明駅・国際展示場駅)
- 5月 6日(水・祝) 12時~2026年原水爆禁止国民平和行進1日目/東京夢の島公園(第五福竜丸展示館前)